



2025 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 A S J
代表者名 代表取締役社長 青木 邦哲
(コード番号：2351 東証グロース)
問合せ先 取締役 IR 室長 仁井 健友
(Tel:048-259-5111)

通期業績予想の修正（上方修正）並びに法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

2024 年 5 月 14 日に公表した 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を上方修正すること、並びに法人税等調整額（益）を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2025 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上収益	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益（円）
前回発表予想（A）	3,030	136	115	14.46
今回実績（B）	2,740	160	245	30.81
増減額（B－A）	△290	+24	+130	－
増減率（％）	△9.6	+17.6	+113.0	－
（ご参考）前期実績 （2024 年 3 月期）	2,846	102	112	14.12

2. 修正の理由

2025 年 3 月期におきましては、大規模医療機関向け ProSTAFF Cloud を中心とした HRTech サービスの推進等により当初の想定通り堅調に推移した反面、EC サービスにおきましては、消費者物価指数の上昇に伴う消費者マインドの低下等による顧客単価の低下の影響を受け、当初の計画を下回ったことにより、売上収益につきましては当初の計画比 9.6%減となる 2,740 百万円を見込んでおります。

営業利益につきましては、2024 年 10 月に「姫路ラボ&サーバセンター」の竣工等、先行投資費用が発生したものの、プロジェクト工程管理の徹底を強化し、開発工程の効率化等により、売上原価率が前期比 1.6 ポイント低下したことに加え、各サービスへの価格転嫁が進んだこと等により、サブスクリプション型売上収益が堅調に推移いたしました。また、営業活動の効率化を推進した結果、費用効率性の向上等により、当初の計画より 24 百万円増額の 160 百万円を見込んでおります。

また、2025 年 3 月期及び今後の業績推移等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討を重ねた結果、今後の安定的な利益計上が見込めることから、回収可能と判断した部分について 105 百万円の法人税等調整額（益）を計上することとした結果、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては当初の計画を 130 百万円増額の 245 百万円と 3 期連続の増益を見込んでおります。

以 上